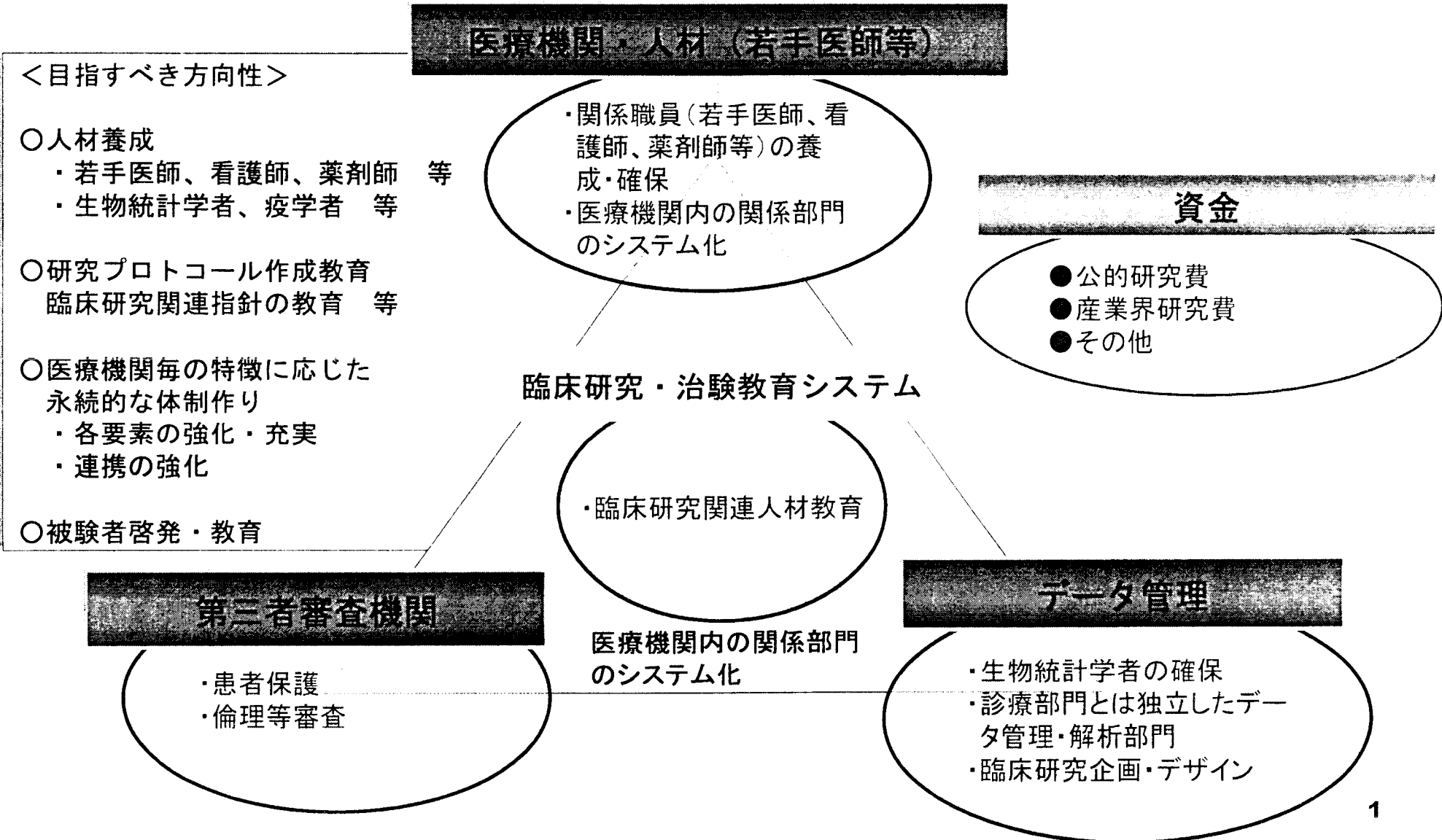


臨床研究・治験実施体制のあるべき連携の姿



平成18年度新規研究事業

臨床研究基盤整備推進研究

平成18年度予算案 1,081百万円

目標 世界水準の臨床研究基盤の整備

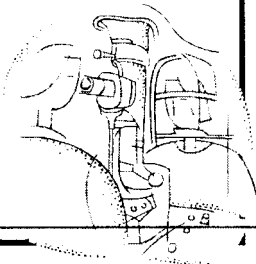
- ・国民に提供する医療の質の向上(EBMの実践)
- ・新規治療法、新規医薬品・医療機器の開発促進(治験環境の整備)

実施形態:公募型

①医療機関

1施設あたり 8000~10,000万円

- ①医療機関毎に「臨床研究実施体制整備3ヶ年計画」を策定
- ②院内人材(若手医師、看護師、薬剤師、生物統計学者等)の育成・確保
- ③倫理委員会の教育・充実
- ④データ管理体制の整備
- ⑤臨床研究の企画・実施・評価
- ⑥関連施設の教育 等



②教育研究機関

1案件 1000~3000万円程度

- ①臨床研究教育プログラムの開発
- ②臨床研究教育の実施 (対象;医療従事者、倫理委員会等)
- ③臨床研究プロトコール作成支援
- ④臨床研究教育担当者の育成
- ⑤データ管理支援 等



教育、アドバイス

課題の抽出など

留意事項

- ①、②ともに、研究期間終了後においても、本研究事業で得られた成果(育成した人材、構築したシステム)を継続して活用するビジョンを計画すること

「臨床研究基盤整備推進研究事業」の 平成18年度研究課題の公募スケジュール(予定)

➤ 平成17年12月12日 公募締切

応募状況 : 課題①35課題、課題②18課題

➤ 平成18年2月下旬～平成17年3月

審査(書面審査及びヒアリング審査)・課題採択

➤ 平成18年4月1日(予定)

事業開始